

基山污水ポンプ場完成！

～町の下水道が新たなステージへ～

令和 8 年 6 月 30 日より「基山污水ポンプ場」の供用を開始しました。

この施設は、町内で発生した污水を福岡県の「宝満川浄化センター」に圧送し、効率的に処理するための重要な施設です。



なぜ整備したの？

現在、基山町内の污水は、町内にある4つの処理場と鳥栖市浄化センター及び福岡県が管理する宝満川浄化センター（小郡市）で処理を行っています。

福岡県と下水道施設の効率的な施設整備について検討した結果、現在町内で処理している污水全量を宝満川浄化センターで処理する計画を令和元年度に策定しました。

この計画を受けて、令和2年度より污水を圧送するための基山污水ポンプ場及び関連する下水道管の整備を進め、約3年間の工事期間を経て基山污水ポンプ場が完成しました。これにより、町内で発生した污水は基山污水ポンプ場を経由し、宝満川浄化センターで処理されるようになります。

所在地	基山町大字小倉 64・5
総事業費	約20億円
構造	地上3階・地下2階 (鉄筋コンクリート造)
ポンプ能力	2・4立方メートル毎分 ×2台



【配管室（地下1階）】



【ポンプ室（地下2階）】

「基山污水ポンプ場」ってどんな施設？

地上3階・地下2階建ての建物です。主な設備がある階について紹介します。地下2階にはポンプ室、地下1階には除塵機室や配管室、地上3階には電気室があります。

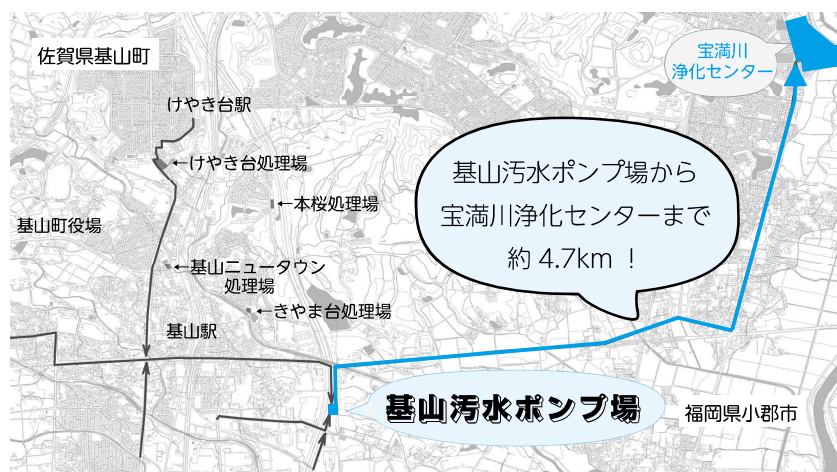
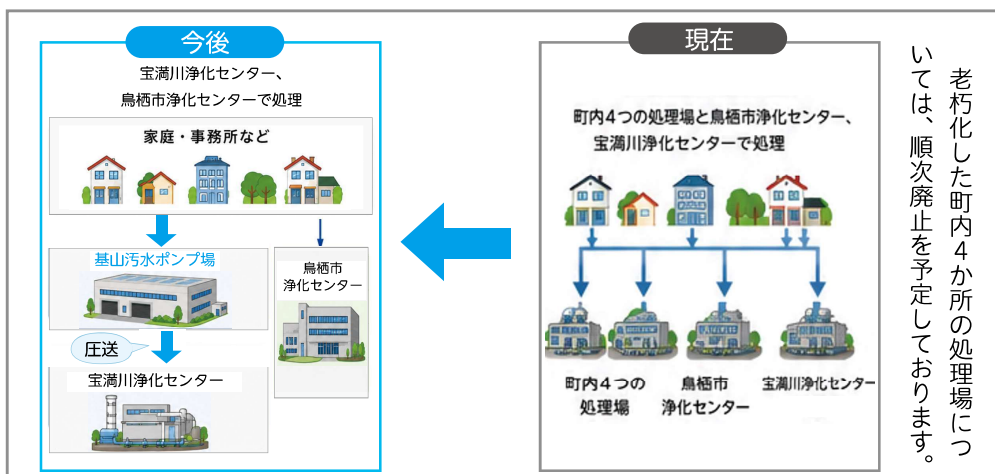
これからの基山町

基山污水ポンプ場の供用開始により、町の下水道事業がより効率的で持続可能になります。



下水道の未整備区域については、今後計画的に下水道整備を行います。

老朽化した町内4か所の処理場については、順次廃止を予定しております。



基山污水ポンプ場及び宝満川浄化センターの位置

より安心で快適なまちづくりのために、下水道事業を進めていきます！

